



39th Annual Meeting of the Japanese Environmental Mutagen Society (Tsukuba)

日本環境変異原学会 第39回大会 [つくば]

こども・化学物質・施策 ～グローバル化する環境変異原研究～

<http://www.procomu.jp/jems2010/>

- 演題受付期間 / 7月1日 [木] ▶ 8月20日 [金]
- 事前参加登録 / 7月1日 [木] ▶ 10月18日 [月]

2010年
11月16日 [火] ▶ 17日 [水]

- 11月16日 [火]** 特別講演……………「環境化学物質への胎児期ばく露の出生後の影響：
子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）への期待」
● 佐藤 洋（東北大学大学院医学研究科 教授、国立環境研究所 参与）
- 国際シンポジウム……………「Global issues on mutagens in the environment and their health effects」
- 11月17日 [水]** 招聘講演……………「化学物質管理の最近の動向」
● 北野 大（明治大学理工学部 教授）
「化審法平成21年改正の考え方と概要」（仮題）
● 和田篤也（環境省 化学物質審査室長）
- シンポジウム 1……………「DNA変異からRNAへ ～異常RNAとRNA サーベイランス機構～」
シンポジウム 2……………「変異原研究の新技术、新材料」
ワークショップ……………「遺伝毒性発がん物質のリスクアセスメントと閾値」
- 一般演題……………ポスター発表、一部について口頭発表

- 主な演題募集分野
- 変異原性・遺伝毒性
 - 抗変異原性
 - 次世代影響
 - 突然変異の細胞分子生物学
 - 革新的な遺伝毒性検出技術・手法
 - オミックス研究
 - リスク評価・施策

後援：内閣府食品安全委員会 他 協力：つくば市



つくば国際会議場

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3
<http://www.epochal.or.jp/>

日本環境変異原学会 第39回大会事務局

独立行政法人国立環境研究所
環境リスク研究センター 健康リスク評価研究室内
TEL: 029-850-2390 FAX: 029-850-2588
E-mail: jems2010@nies.go.jp



| | | |
|------|----------------------|----------|
| つくば駅 | 徒歩10分 | つくば国際会議場 |
| 秋葉原駅 | 快速45分 | つくば駅 |
| 上野駅 | 常磐線(特急)43分 | 土浦駅 |
| | 常磐線(各停)60分 | ひたち野うしく駅 |
| 東京駅 | つくば号(八重洲南口発)65分 | つくば駅 |
| 羽田空港 | 直行バス80分 | つくば駅 |
| 成田空港 | エアポートライナー(NATTS)100分 | つくば駅 |
| 茨城空港 | 直行バス60分 | つくば駅 |
| | | つくば国際会議場 |